

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 中 島 正 人
論文審査委員	主 査 田 中 芳 彦 印
	副 査 大 星 博 明 印
	副 査 池 邊 哲 郎 印
論文題目	Retrospective study of association between oral candidiasis and bacterial pneumonia
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>高齢者において口腔常在微生物が原因となり口腔カンジダ症や細菌性肺炎がしばしば認められるが、両者の関連性については不明な点が多い。本論文は、地域密着型病院入院中に歯科診療を依頼された高齢者を対象に、口腔カンジダ症の有無と、細菌性肺炎ならびに既知の口腔カンジダ症危険因子の関連性を、後方視的に統計解析したものである。その結果、既知の危険因子である口腔衛生不良ならびに口腔乾燥のみならず、細菌性肺炎において口腔カンジダ症と統計学的に有意な関連性を認めることを明らかにした。また、口腔カンジダ症と診断された患者における口腔カンジダ症の臨床的分類、ならびに口腔カンジダ症および細菌性肺炎と診断された患者の喀痰培養で検出された細菌種を示した。本研究は、入院中の高齢者において、口腔カンジダ症と細菌性肺炎の間に有意な関連性を示す意義のある研究である。</p> <p>公開予備審査会ならびにその後の追加の口頭試問とテーシス審査において、論文提出者は研究の背景、目的と実験方法、得られた結果と考察について、明確に解説し、質疑に対する適切な回答が得られた。本論文に関する十分な背景と知識をもち、研究成果への貢献を有すると評価できた。</p> <p>以上より、本論文を博士（歯学）の学位申請論文として適格で価値のあるものと評価し、予備審査を合格と判定した。</p>	